



# ガラスフィルムの貼り方



すぐには準備できない...という方にお道具セットを **販売・レンタル** します！

## ❁用意するもの❁

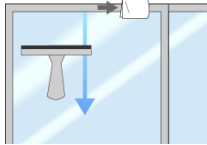
- 施工液入り霧吹きスプレー(中性洗剤1ml + 1L)
- 水入り霧吹きスプレー(掃除用)
- キッチンペーパー(水や汚れの拭き取り用)
- よく切れるカッターナイフ
- 定規((直線カット用)
- 三角定規(エッジカット用)
- いらないタオル
- 水抜きゴムヘラ

## < お道具セット > 2,500円

- ・霧吹きスプレー(空) 1個
- ・施工液入り霧吹きスプレー 1個
- ・ゴムヘラ 1個
- ・ゴムスキー 1個
- ・マスキングテープ 1個

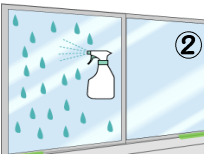
**レンタル代 300円**

※壊した場合、実費負担になります



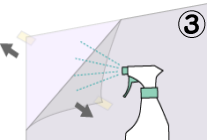
## フィルムを貼る前の下準備!!

まず初めに、汚れても良い服装に着替え、霧吹きスプレーを使用するため、家具の移動をしてください。窓ガラス表面に施工液をスプレーし、ゴムスキーで汚れを上から順に洗い落とすようにお掃除してください。



### ① ガラスフィルムをカットしよう!

窓ガラスサイズよりも、ガラスフィルムは縦幅は5cmずつ 横幅は3cmずつ程度大きめにカット。フィルムの剥離フィルム(マークが付いてる面)をガラスにあてて、あとで剥離フィルムを剥がしやすいように、フィルムの表裏にテープを貼ります。



### ② ガラスを濡らそう!

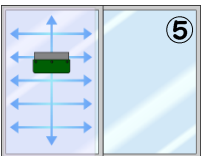
フィルムを貼る前にガラス面全体に施工液が垂れるまでスプレーしましょう。

### ③ 剥離フィルムを剥がそう!

①でカットしたフィルムをテープを貼った角から、そーつと剥離フィルムを剥がしていきます。同時に、粘着面に施工液をスプレーしてください。  
※失敗を防ぐため、2人での作業をオススメします。  
※粘着面は指紋やゴミがつきやすいので、十分に注意して作業してください。

## さあ!ガラスフィルムを貼ってみよう!!

**始めが肝心!!**



### ④ ガラスフィルムを貼ろう!

フィルムが一番上の両角を手先で軽くもち、左右どちらかのガラスの端から"2cm程"外側にそろえます。そろえたら、静かにフィルム全体をガラスへ貼り付けます。

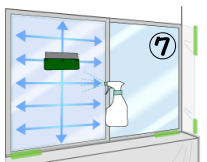
### ⑤ 水と空気を抜こう!

位置決めが済んだら、フィルム表面全体に霧吹きで水(又は施工液)を吹き付けます。片方の手でフィルムがずれないように押さえながら、スキーを使い、中心から軽く上下左右に水と空気を抜いていきます。水抜きは放射線状や往復しては行わず、必ず中心から端に向かい水平・垂直に行いましょう。一度に強くこすりすぎないのがコツ。



### ⑥ ガラスフィルムの余分な部分をカットしよう!

貼り付け後、窓ガラスより大きい部分は窓枠に沿ってカットします。作業しやすくするため、フィルムの四隅、直角部分の不要なフィルムは先に切り取っておきましょう。ガラス枠回りは定規で、フィルムの端は三角定規で使い分け、2~3mmほどの隙間ができるように、定規の厚みを利用してカッターナイフでカットします。



### ⑦ 最後の仕上げ!

余分な部分のカットが終了したら、もう一度フィルムの表面に水を吹き付けて最後に水抜きをします。この時、枠周りに押し出された水は再度フィルム内に戻らないよう、ペーパータオルで吸い取ります。

以上、「ガラスフィルムの貼り方」は終わりです☆

## < 施工後の注意点 >

完成直後はまだ水溶液が多少残り、フィルムの色も透明度も悪く見えますが、1~2週間で徐々に水分もなくなり、乾燥後は完全に濁りも消えていきます。その間は強くこすったりすると、破れたり割れやすいため注意が必要です。完全乾燥後のお手入れは、水または洗剤を薄めやわらかい布などに付けて使用してください。硬い物でこするとキズがついたり透明度低下の原因になります。ガラスフィルムには粘着テープやステッカーなどを直接張ることは避けてください。

## < 注意事項 >

### \*ガラスの熱割れについて

ガラスは直射日光を受けると、日射熱によってあたためられた部分が膨張します。一方、ガラス周辺のサッシに埋め込まれた部分や影の部分はあまり温度が上昇しません。あたためられた部分がしだいに膨張していくのに対し、周辺部や影の部分にはあまり変化がないので、周辺部付近に引張応力が発生します(熱応力)。そのガラスのエッジ部の許容強度を越える引張応力が発生すると熱割れが起こります。一般的な住宅で多く使用されている家ガラス(無色透明、厚さ5mm前後)では心配はありませんが、一部の特殊なガラス(網入りガラス・熱線吸収ガラス・熱線反射ガラス・複層ガラス・凹凸のあるガラス・すりガラス・色付きガラス等)ではガラスフィルムを貼ることによりガラスが熱割れを起こしてしまう場合があります。